

原始人間⑯

(1) ロボット太郎ののるヒコーキは、原子光線にあたるとクルクルとまいおちていきます。下は海です。ヒューン

(2) ザブーン ヒコーキは浅い海へおちて、もう動きません。ヒコーキの尾の方は海の上へつきました。これを見て、

(3) ブラックバードは「あのヒコーキにのつていたやつは、もう生きてはいまい。どんなやつが来たのか、ちょいといつてみてこい」と手下にいいつきました。「はツ、しちしました」

(4) 二人のフクメンの男がモーターボートにのつてヒコーキの方へ進んでいました。ところが、近よってみると何やらまづくろなものがヒコーキの中からでてきたのです

(5) 「あツ、あれはなんだ」「バードさまは、のつていたやつは生きてはいまいといったのに、あれは動いている」「ロンロンロン、うごいているどころかピンピンしているよ。そつちへいくぜ」

(6) ヒューン「ロンロンロン、ボクはロボット太郎さまだ。さア来い、フクメンの悪人たち」と、ロボット太郎は

(7) フクメンたちのボートにとびうつて大アバレ。「ロンロン、えーい」「わーツ、キュー」「うん、ククククク」とフクメンたちはみんなやつつけられました。

(8) ブラックバードは高い塔の上からおりてきて「ヒコーキにのつていたやつの死がいを見てやろう。おや、モーター舟がこっちへくるが、人のすがたが見えないぞ。あ…あの黒いちいさいのは何だ」

(9) バードがかけよった時、モーター舟は島につきました。「ロンロンロン、今日は。あなたをやつつけに来た怪人ガソマアの仲間のロボット太郎です。ボクは原子光線でも死にませんよ」

(10) おどろいたブラックバードは、そうくつの中へにげこもうとします。「までー、ロンロンロン」「わーツ、ダレか来てくれ、ロボットが追いかけてくるー」

原始人間⑯

(11) そのようすを見たふたりの手下が「やツ、バードさまがたいへんだ…よーし、このキカン銃でうちとろう」とヒキガネをひきました。ダダダダダ

(12) ダダダダダーン。「ロンロン、ロロンロン。こんなタマくらいヘイキだい。よしつ、この島の悪人たちみんな、たいじしてやるぞ」果して…